

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第34週(令和7年8月18日～8月24日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,098	43.14	-	↑	11	突発性発しん	15	0.26	0.29	→
2	インフルエンザ ※3	11	0.12	0.27	↓	12	ヘルパンギーナ	36	0.62	0.55	↑
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	765	8.05	-	↑	13	流行性耳下腺炎	2	0.03	0.05	
4	RSウイルス感染症	28	0.48	1.24	↑	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	咽頭結膜熱	8	0.14	0.24		15	流行性角結膜炎	23	1.21	0.37	↑
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	59	1.02	0.68	→	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	感染性胃腸炎	249	4.29	2.27	↑	17	無菌性髄膜炎	3	0.15	0.00	
8	水痘	10	0.17	0.07		18	マイコプラズマ肺炎	12	0.60	0.30	↓
9	手足口病	12	0.21	1.41	→	19	クラミジア肺炎 ※4	1	0.05	0.00	
10	伝染性紅斑	150	2.59	0.00	↑	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	58	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↑	↓	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↑	↓	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22 発令)	1.43	7.00	2.60	0.00	3.23	1.11	1.57
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	13	8	8	注意報発令 (R7.8.21発令分)	9.00	8.13	7.67	7.40	6.14	10.38	10.58

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 なし
- 急減疾患 マイコプラズマ肺炎 (39 件 → 12 件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	11	結核	11	1	1	1	2	6		
三類	4	腸管出血性大腸菌感染症	4		1			3		
四類	5	E型肝炎	1					1		
		A型肝炎	1					1		
		デング熱	1			1				
		日本紅斑熱	1						1	
		レジオネラ症	1	1						
五類	141	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1						1	
		梅毒	9		1			7		1
		百日咳	131	7	67	9	2	35	4	7

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>